



あらい ひとし
新井 均

隣地の草木が生い茂り困ったときに（改善要請件数と対応）

生い茂った草木への対応は

答弁 現地調査の後、法令に基づき対応する

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 「草木の繁茂」や「危険」を理由とした民地に対する地域住民からの環境整備要請件数は。

答 令和3年度94件、令和4年度55件、令和5年度60件で、令和6年度は10月末で60件。

問 住民から改善要請がある「人が住む土地」や「あき地」に対して市がとれる対応は。

答 「人が住む土地」は、まず内容確認と現地調査を行う。民法233条に「隣地の竹木の枝が境界線を越えるときは、その竹木の所有者に、その枝を切除させることができる」との定めがある。これを基に法律に基づく対応をお願いする。「あき地」については現地調査で要改善となった場合「日高市

あき地の環境保全に関する条例」に基づき、所有者を特定し改善要請や指導を行う。

武蔵台公民館改修に係る利用者への対応について

問 改修期間が6か月と長い理由の説明と、改修中における利用者への対応や説明会の予定は。

答 多種の改修を行う他、進入路が1か所のため期間が長い。利用者には他の公民館での活動をお願いし、めどが立ち次第地域説明会を行う。



生い茂った竹木（参考画像）



みき しんや
三木 伸也

認知症は早期発見が大事！薬で進行を緩められる可能性が高くなる

早期発見について考えは

答弁 近隣市町の取り組み等、状況を注視したい

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 認知症患者の6～7割を占めるアルツハイマー病。新薬レカネマブは症状の進行を遅らせる効果があるが、対象は早期罹患患者と軽度認知障がいの人に限られる。早期発見・対応が重要だが、取り組みと検診費用の助成については。

答 「認知症ガイドブック」を作成し認知症チェックシートや相談先を掲載。「日高あんしんねつと」の設置。さらに「健幸まつり」などのイベントで啓発に努めている。後期高齢者に対する健康診査でも、認知機能に関する項目が設定されているので、今後、活用方法について研究していく。助成金については、自治体ごとで実施内容や方法の判断が分か

れているため、近隣市町の状況を注視し、効果についての情報収集に努めていく。

衣類の資源循環について

問 経産省は衣料品が資源であることが認識されていないと指摘し自治体などでの回収拠点の整備や生活者への周知・啓発を促している。リサイクル業者はごみや濡れた衣類が混入していると訴えている。市民への周知、資源循環に対する考えは。

答 古布の出し方については、市民の皆様が認識しているものと考えている。資源循環についてはカーボンニュートラルの観点からも資源を無駄にせず、再利用やリサイクルの促進に努めていく。